令和6年度厚岸町避難訓練実施要綱

1 目的

日頃から十分な準備を講じることができるように、休日における各家庭の避難体制を確認するとともに、行政及び地域住民が一体となって避難訓練を行い、地震・津波災害に対する防災体制の実効性について検証し、地域住民の防災意識の高揚及び知識の向上を図ることを目的として実施するものとする。

2 日時及び場所

令和6年8月4日(日)

午前8時00分 から 午前8時37分 まで 厚岸町全域

3 スローガン

「やってみよう 我が身を守る シミュレーション」 (令和6年度あっけし防災標語最優秀賞:厚岸中学校2年 山口 陽南太 さん)

4 訓練想定

釧路沖を震源とする日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震

- (2) 地震の規模・震度 マグニチュード 9.3 震度 7 (厚岸町真栄)
- (3) 大津波警報発表 午前8時02分 北海道太平洋沿岸東部(気象庁)
- (4) 避難指示発令 午前 8 時 03 分 沿岸地区住民 約 3,700 世帯 約 7,200 人
- (5) 津波到達予想時刻 午前8時29分

5 主催

厚岸町防災会議

6 訓練実施機関

厚岸消防署、厚岸消防団、厚岸警察署、JR厚岸駅

7 訓練項目

避難訓練、情報伝達訓練、避難広報訓練、JR避難階段使用訓練、 災害対策本部設置・運営訓練

8 その他

天候による訓練中止の判断は、午前6時30分とする。

(1) 避難訓練 /雨天中止

※天候によっては、災害警戒体制をとるため、中止になる可能性がある。